

【春期キリスト教教育強調週間】

予告してありましたように、本日の礼拝は講師にパスカル・ズイヴィー先生（マインド・コントロール研究所所長）をお招きいたしました。フランス出身のズイヴィー先生は、柔道の修行のために来日し、日本でクリスチャンとなり、その後、現在の活動に取り組むようになりました。

真理を探究する真面目な集団を装い、実際にはカルト集団であったというようなことが、全国の大学で問題になっています。ズイヴィー先生は札幌に来てこの問題に触れ、専門的に関わるようになられました。またその活動のために、カウンセラーの資格を取り、マインド・コントロールからの離脱のために力を尽くしてこられ、現在も「マインド・コントロール研究所」所長として活動を続けておられます。その豊富な経験から、カルトとは何か、見分け方を含めてお話いただきます。

大学に入学し、高校までとは異なる自由さを手に入れたことを実感すると、意欲的で開放的にもなりますが、その意欲に乗じて取り入ってくる者も活動しています。見極める力を養い、惑わされない学びを深めてください。今回与えられた機会に感謝します。

(文責・榮)

【講師との交流会】

礼拝後、黒澤記念講堂 2 階集会室にて、講師との交流茶話会を予定しています。自由参加ですが、さらに講師と話す機会として積極的に参加してください。

【聖歌隊へのお誘い】

大学礼拝では、聖歌隊の合唱による賛美をプログラムしています。どなたでも参加できます。コーラスで賛美をする楽しさは、世界を広げます。礼拝後、オルガン前に集合してください。

【次回の礼拝】

次回 6 月 6 日の大学礼拝は、三浦照男氏（インド・サムヒッキンボトム農工大教授）をお迎えします。本学出身者の歩みを通して、生きる力を学びましょう。

【前回の大学礼拝】 2017 年 5 月 23 日
学生 549 名 教職員ほか 19 名 計 568 名

【大学礼拝週報】 2017 年度 第 7 号 (前学期第 7 号)

2017 年 5 月 30 日 (火) 午前 10 時 40 分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

春期キリスト教教育強調週間

《大 学 礼 拝》

司 式 榮 忍 (酪農学園理事・高校長)

奏 楽 佐藤理恵 (野幌教会員)

讃美指導 相原晴伴 (循環農学類教員)

前 奏 「神をほめまつらん、祝しまつらん」 (J.C. バッハ作曲)

讃美歌 21-486 (飢えている人と)

聖 書 マタイによる福音書 24 章 23~27 節

ルカによる福音書 21 章 27 節

祈 り

さ ん び

酪農学園大学聖歌隊

奨 励

「カルトのメカニズム」

パスカル・ズイヴィー

(マインド・コントロール研究所所長)

祈 り

報 告

讃美歌

讃美歌 420 (世界の長なる)

後 奏

「前地よ、神に向かって喜び呼ばわれ」 (ブロート作曲)

【本日の聖書】 マタイによる福音書 24 章 23~27 節

23 そのとき、『見よ、ここにメシアがいる』『いや、ここだ』と言う者がいても、信じてはならない。24 偽メシアや偽預言者が現れて、大きなしるしや不思議な業を行い、できれば、選ばれた人たちをも惑わそうとするからである。25 あなたがたには前もって言うておく。26 だから、人が『見よ、メシアは荒れ野にいる』と言っても、行ってはならない。また、『見よ、奥の部屋にいる』と言っても、信じてはならない。27 稲妻が東から西へひらめき渡るように、人の子も来るからである。

ルカによる福音書 21 章 27 節

27 そのとき、人の子が大いなる力と栄光を帯びて雲に乗って来るのを、人々は見る。